

地域包括診療テーブルの利用について

地域包括診療加算算定を円滑にすすめるための診療補助ツール。患者に提示し、算定要件等についても説明を加え、同意と署名をいただくことが必要です。

記載の手引

- 1 医療機関算定要件
 - ・ 時間外加算 1 又は 2 を記載。
- 2 患者基本情報
 - ・ 氏名、性別、生年月日を記載。
- 3 適応疾患名
 - ・ 高血圧症、高脂血症、糖尿病、認知症のうち該当疾患にチェックをつける。
- 4 健診・健診
 - ・ 受診勧奨項目にチェックをつける。実施済みには実施日と所見、指導を記載。
- 5 介護保険制度
 - ・ 介護相談、居宅療養管理指導、主治医意見書作成介護認定審査会出務など実施項目をチェックする。
- 6 介護保険
 - ・ 要介護度認定申請の有無、認定結果と有効期限、要介護度や介護保険サービス、サービス提供事業者、指導を記載。
- 7 地域包括診療
 - ・ 医療機関連携、医薬連携、多職種連携への姿勢について記載。
- 8 受診医療機関
 - ・ 医療機関名、受診状況、投薬内容、指導等を記載。
- 9 その他
 - ・ 処方、24 時間対応薬局リスト、敷地内禁煙、地域包括診療加算算定等について記載。
- 10 同意
 - ・ 同意の有無を記し、患者署名をいただく。

運用

(以下の実施義務はないが、円滑な算定に有用です)

- * 患者には、別紙 {地域包括診療加算について} に患者氏名と該当疾患を記載して渡す。
- * 説明と情報収集を行い、地域包括診療テーブル下段の署名欄に患者署名をいただく。
- * 同意いただいた患者には、お薬手帳を作成して配布するようにしている。